

【目指す学校像】「教師が、児童が、気力に溢れ、真剣な眼差しと笑顔に満ちた学校」



# みずたに

3学期始め号  
令和6年1月9日

「人を大切にする人、大切にされる人」

校長 大島 仁

まず、1月1日の能登半島地震で亡くなられた皆様に謹んで哀悼の意を表しますとともに亡くなられた方々とそのご遺族の皆様に対し、お悔やみ申し上げます。

さて、本日、3学期の始業式を迎えました。3学期は、登校日が53日（6年生は51日）です。本年度の残された日数は少ないですが、「児童が、気力に溢れ、真剣な眼差しと笑顔に満ちた学校」の実現を目指し、まず、教職員一同が気力を高めてまいりたいと思います。引き続き、学校教育へのご理解とご協力をお願いいたします。

3学期始業式で児童に向けて話した内容を記載します。

皆さん、おはようございます。まず、1月1日に大きな地震がありましたね。残念ながら多くの方々が犠牲になりました。亡くなられた皆様とその家族の皆様にお悔やみ申し上げます。

さて、新年を迎えました。2024年、令和6年、辰年の始まりです。今年の目標や3学期の目標を自分で決めて目標達成に向けて頑張ってもらいたいと思います。校長先生がこの水谷小学校の皆さんに頑張ってもらいたい目標があります。それは、「水谷小大切にしたい3つの行い」です。2学期の終業式でも皆さんにしっかりできたかどうか自己評価してもらいましたね。もっともっと頑張ってもらいたいと思います。どうしてかという、この3つの行いは、生きていくのにとっても大切なことだと思っているからです。

「水谷小大切にしたい3つの行い」の一つ目、「時を守る」は、時間・時刻を守ることです。例えば約束の時刻を守れなかったら、その相手を待たせることになります。時間や時刻を守るとは相手や人を大切にすることです。相手や人を大切にできる人は自分も大切にされます。二つ目、「場を清める」は、清掃と整理整頓をすることです。ぴかぴか清掃や整理整頓をしっかり行うときれいになります。きれいに清掃され整理されていると、とても気持ち良いですし事故も起きません。それは人のためになります。人のために頑張れる人は人に大切にされます。三つ目、「礼を正す」は、あいさつと返事をするということです。挨拶や返事をしっかりされるととても嬉しいです。挨拶をしてくれる人と仲良くなりたいと思います。挨拶と返事をしっかりする人は、その人から大切にされます。この3つの行いをしっかりできる人になってみんなから大切にされる人になってほしいです。有名な大谷選手も高校生の時に作った目標達成表に「あいさつ」「ゴミ拾い」「礼儀」を書いていて、実際に行っていたそうです。そして、世界でトップの選手になりましたが、今でも続けています。ぜひ、みなさんも「水谷小大切にしたい3つの行い」をできる人になってください。そして、ずっと続けられる人になってください。